



【開室時間】火～金曜日 10:00～20:30
土・日曜日 10:00～17:00
【休室日】毎週月曜日 年末年始12/28～1/4

※貸し出し冊数は4冊まで、期限は2週間です

今月のこの1冊

おばあさんの魂

酒井順子 著

「負け犬の遠吠え」で流行語大賞やエッセイ賞などを受賞した著者は、鉄道関係のエッセイをものする鉄道ファンとしての顔もある。そして今回は「おばあさん」を独自に分類して、カテゴリーの解明を試みている。取り上げているのは各界の著名な女性で、おばあさんとしての考え方やその生き方に個性があふれている。



子どものころから年寄りくささを自覚していた著者に古い師が「あなたは、魂がおばあさんなのね。」しっくりきた一言である。

新しく購入した図書(主なもの)

★ 一般書 ★

- ・「おれたちの青空」 佐川光晴
- ・「蛸ノ記」 葉室麟
- ・「ヒア・カムズ・ザ・サン」 有川浩
- ・「Junk」 三羽省吾
- ・「ホテル・ピーベリー」 近藤史恵
- ・「これでおしまい」 佐藤愛子
- ・「永遠をさがしに」 原田マハ

★ 児童書 ★

- ・「あやかしファンタジア」 斉藤洋
- ・「バスがくるまで」 黒井健
- ・「トラのじゅうたんになりたかったトラ」 ジェラルド・ローズ
- ・「クリーニングのももやまです」 蜂飼耳
- ・「またおいで」 もりやまみやこ

みんな集まれ! 子どもの広場・おはなし会

◇子どもの広場

内容 「お正月のあそび」
持ち物 はさみ サインペン
日時 1月21日(土)10:00～
場所 町民センター2階 小会議室A
申し込みは直接図書室へ または、☎82-5221

◇おはなし会(第2土曜日、第3水曜日)

日時 1月14日(土)10:30～
1月18日(水)15:00～
場所 町民センター3階図書室
申し込みはいりません

毎月1日は、【開成ファミリー読書デー】
家族みんなで本を読もう!

● 家庭・地域・学校などでの読書活動を推進するため、開成町では毎月1日を「開成ファミリー読書デー」にし、読書活動の定着・推進を図ります。

*文芸

開成町俳句協会

俳句

枯葎水車しずかに力抜く
遠藤シズ子
初夢に笑む亡夫を追ひ目覚めけり
波多野すみ枝
川の音遠くに聞きて枯葎
下沢 操子
繁栄を極めし遺跡枯葎
瀬戸 悦子
年の暮巡る齡の早さかな
奥津ちわき
芝田 みち子 選

久方に訪ねしふるさと越後路は
父母在りし日の姿頭ちくる
杉本シズ子
作者は、十年振りに訪れた越後路で、農作業に動んでいたころの元気な父母の姿が有り有りと浮かび、感慨に浸った。幾つになつても忘れ難い父母故郷を、改めて今回の旅で実感し、詠んだ歌。
近藤 正臣 選

ともしび短歌会

短歌

十一月詠

遠き日に夫と眺めし記憶あり
テレビは映す紅葉する山
吉田 志麻
たれさがる蜘蛛の細糸に絡まりし
朝顔のつる 困に向かひゆく
湊 きみ子
朝顔の蔓が、蜘蛛の果の中心に向かつて、伸びていく様を詠んだ。蜘蛛の糸の強さ、何でも利用する蔓、その特性に驚ろかされ感動する。この後の様子はとうなるのか、物語的で関心を抱かせる歌。
偶々映されたTV画面は、嘗て御主人と眺めた思い出の山であった。実際に見た光景であるが故に、追懐の念を一層強くさせるのだ。結句の体言止めは、全山の見事な紅葉の様を読者に想像させる。



ぶらりと歩きながら開成町の文化を発見、歴史を再確認してみませんか。開成町に残る遺蹟を紹介します。



どんど焼き



三毬杖・左義長

(出典「広辞苑」)

どんど焼きとは、小正月の一月十五日、サエノカミ(別名・道祖神)の送り火として松飾りや書初めなどを燃やし、主役のごどもたちが「どんど燃えろ」と盛り上げる火祭りのことです。
この日は宮中でも別図のように、毬を打って遊ぶ杖を三本組み立て、わらをかぶせて燃やす三毬杖(左義長とも書く)という火祭り神事が行われてきました。
どんど焼きや左義長のほかに、神に捧げるだんごを焼くのでだんご焼き、神の送り火のことを斎灯と呼ぶので斎灯払い、御幣という紙飾りを竹の上に立てるので御幣焼きなど、呼び名は全国で三十通りほどあります。
セ氏八百度(縄文土器が焼ける温度、実際に湯呑みを焼いている地方もある)にもなる火にあたり、神さまと同じだんごを食べることで、病氣や災いから逃れられると言われています。
最近では場所の確保や道祖神祭りの衰退で、全国的にどんど焼きは、文字通りだんごどんご下火になりつつあります。のどかな自然が残り、助け合いの心が持ち味の開成町だからこそ、地域のみなさんの協力で、とだえることなくつづけていきたいお正月行事です。
(文責 文化財保護委員会 井上 東亜)



松田警察署
延沢駐在所 ☎83-5434
吉田島駐在所 ☎83-5457

1月10日は「110番の日」

110番は、緊急電話です!
いち早く
急がず(1)慌てず
れい(0)静に

110番は、事件・事故など、警察に緊急通報するための専用電話であり、緊急ではない相談事や問い合わせに110番を使用されると、事件・事故の際に110番がつかないに困る可能性があります。
相談事やお問い合わせは、最寄りの警察署、交番・駐在所や、警察本部の総合相談電話、各種相談電話をご利用ください。
【神奈川県警察本部総合相談室】
☎045-664-9110
(短縮ダイヤル #9110)

「巡回連絡」にご協力ください
皆さんの身近にある駐在所で勤務する警察官は、犯罪や事故のない、安全で平穏な明るく住みよいまちづくりのため、パトロールや110番通報などによる事件・事故の処理にあたりついでいます。
また、地域の皆様のご要望やご意見をお聴きする活動のひとつとして、皆様のご家庭や会社などを訪問する「巡回連絡」を行っています。
「巡回連絡」で警察官がお伺いした際は、お気軽にご相談ください。